

SASEBO OROSHI  DANCHI NEWS

佐世保 卸団地ニュース

発行/佐世保卸団地協同組合 編集/教育広報委員会 〒857-1162 TEL(0956)31-6333

URL <http://www.oroshidanchi.com> E-mail oroshidanchi@bi.wakwak.com

就任のご挨拶



大石ゴム
佐世保営業所 所長
横石 優刀美

昨年5月に大石ゴム(株)佐世保営業所の所長に就任致しました横石と申します。佐世保卸団地組合の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

まず、簡単に自己紹介を致します。私は昭和57年生まれで現在41歳になります。平成13年に県立波佐見高等学校を卒業後、一旦は別企業へ就職しましたが、平成19年に大石ゴムへ転職。入社後は佐世保営業所で営業一筋です。生まれも育ちも佐世保で、学生時代、青春時代、そして現在に至るまで佐世保の地で過ごして参りました。家族構成は、妻と社会人1年目の息子と中学生の娘の4人家族です。医療従事者として働いている妻は、ここ数年コロナの影響を大きく受け、人との関わりを避けて過ごしてきました。まだ完全に終息した訳ではありませんが、5類への移行に伴い、これから楽しみを見つけてコロナで出来なかった旅行などをしたいと思っています。入社当時1歳でありました息子は今年3月に高校を卒業し、巣立っていきました。4月か

ら社会人となり、新たな環境で大変な事もたくさんあると思いますが、色んな事に挑戦して社会人生活を満喫してくればと思うばかりです。一方、娘は天真爛漫で我が家の元氣印です。娘がいるお陰でうるさい位毎日賑やかな生活を送っています。今年も中学最後の年で受験生になります。最後の中学生生活を目一杯楽しんでたくさん思い出を作って、来年の今頃には志望校へ入学して新たな目標に向かって進んでいこうと思います。さて、弊社は福岡(本社)、佐世保・鹿児島と3拠点より九州地区全域にゴム化成品、車両関連製品、防水シーリング関連製品等を中心に建設現場、プラント、造船、食品会社、各種工場等へ設備資材等の納入を行う卸売商社です。お客様との共存共栄、地域密着の営業、即納即配、確実正確：先輩達が築き上げた事を引き継ぎつつ、並行してこれからの発展の為に新しい挑戦を続けていくべきだと感じています。ここ数年、大きく変わる環境の変化で市場も厳しいものになってきている事は間違いないと思います。コロナ感染症やロシア

ア・ウクライナの問題、原材料費の高騰による物価の上昇に加え、半導体不足等により納期的大幅遅延。そして今後大きく市場を拡大すると言われるAI等の普及により人間が行う何倍ものスピードでこなせる仕事が増え、色んな職業が自動化すると言われていきます。ですがAIが最も苦手とするコミュニケーション部分が我々営業の強みであると思います。お客様と対面できき合い、人との関わりを大切に、お客様が困っている事に寄り添う力はAIや機械には出来ない仕事だと確信しています。「大石ゴム(横石さん)に頼んでよかった。また大石ゴムに頼みたい。」そう思ってもらえるような営業マン、そして企業を目指して日々の業務に邁進し、今までと変わらぬコソコソと目の前にいる人と誠実に関わり、感謝の気持ちを持ちながら業務に携わって参ります。昭和35年に佐世保営業所を開設し、卸団地へ移転したのが42年前の昭和56年。私が生まれる前からこの卸団地の地で、お世話になり、卸団地組合の皆様と着実に歩み続けて参りました。これも偏にお客様をはじめ仕入先メーカー、そして卸団地組合員の皆様のご支援の賜物と厚く感謝申し上げます次第です。最後に参りますが、佐世保卸団地協同組合並びに組合員の皆様、今後とも一層のご指導ご鞭撻をいただけますようお願い申し上げます。皆様のご健康とご発展をお祈り致しましてご挨拶とさせていただきます。

3月定例昼食会

3月4日、定例昼食会が開催された。
今回は、ポリテクセンター長崎の西島史剛氏、水谷敏氏、寺山康男氏を招き、当該センターで行われている生産性向上支援訓練及び各種助成金について講話いただいた。



◆ご紹介◆

会社名	大石ゴム株式会社 佐世保営業所
役職	所長(令和5年5月就任)
氏名	横石 優刀美
生年月日	昭和57年5月6日
出身地	佐世保市
入社年月日	平成19年2月1日
最終学歴	長崎県立波佐見高等学校
前役職	副所長



人を思う。未来を思う。
商工中金

佐世保支店

TEL 23-8141

観桜会

3月25日、佐賀・嬉野温泉の大正屋で観桜会が開催された。

冒頭、橘高理事長より挨拶をいただき、商工中金佐世保支店・稲木聡支店長による乾杯の音頭で宴の時間が始まった。和懐石に舌鼓を打ちながら、まずはご当地の芸妓さんによる華やかな舞踊を堪能した。続いて観桜会恒例のけん玉ゲーム。部会対抗で腕前を披露して頂き、悪戦苦闘の珍プレー、まぐれか？実力か？の好プレーで会場は盛り上がり

りをみせた。その後のアトラクションは、佐賀県鹿島市を拠点に活動されている劇団「はっぴい♡かむかむ」の皆さんが登場！人情喜劇仕立てのユーモア溢れる寸劇で笑いを誘った。そして、今春異動となる十八親和銀行卸本町支店・中山玲子副支店長への花束贈呈が行われ、最後、盛会のうちに十八親和銀行卸本町支店・永田恵支店長の音頭で観桜会の締めとなった。



橘高理事長



芸妓舞踊



十八親和銀行・永田支店長 商工中金・稲木支店長



けん玉ゲーム



アトラクション



十八親和銀行・中山副支店長

卸団地あれこれ

昨年4月、株式会社商工組合中央金庫佐世保支店(以下「商工中金」という)丸山次長と独立行政法人中小企業基盤整備機構九州本部(以下「中小機構」という)蘭田氏が来局され、事業継続力強化計画(以下「ジギョケイ」という)の策定説明があった。事務局はこの頃、令和4年度卸商業団地機能向上支援事業である佐世保卸団地協同組合共同倉庫再整備事業に取り組み、令和6年度に取り組みことにした。パンフレットではジギョケイとは事業継続リスクに備える国の認定制度で、明日起きるかもしれない地震・水害・感染症対策・サイバー攻撃等に備えてと書いてある。商工中金と中小機構から話があった時、「組合は高台にあり洪水は起こりませんが、佐世保は断層がなく地震は発生しません、サイバー攻撃など考えられない」と思った。でも「福岡や熊本で地震が発生すれば仕入れ先や取引先が被害を受けるではないか、お隣の武雄で洪水が起きた時は物流が止まったではないか、台風が直撃すれば当然組合も高台にあり風被害は甚大になる」と考え直した。蘭田氏から感染症対策・サイバー攻撃は除外し、風水害に絞って良いのではないかと、さらに認定を受ければロゴマークの活用、低利融資の金融支

援、防災・減災設備に対する税制措置、補助金の加算措置、保険料などの割引の支援策があると説明があった。また自社で取り組む単独型と他社と一緒に取り組む連携型があるが、組合でやるなら連携型が良いとのことだった。そこで、有田焼卸商業団地協同組合が連携型で取り組んだという情報を得たので、早速訪問し、取組状況のレクチャーを受けた。なんとかやれそうな感触を受けたので連携型で取り組むことにした。蘭田氏によると4月から6月までの短期間で事業を終えるとのことである。4月15日の理事会で蘭田氏が説明を行い、その後事務局が同氏からの指導を受け、国への申請書を提出し、6月の全員協議会で説明する予定だ。

別の話だが、当組合に接して佐世保市の学校給食センターがある。このセンターは平常時には文字通り学校給食の設備だが、災害時には炊き出しセンターになる。そのため津波の被害を受けない40mの高台にある当組合の所有敷地が選ばれたらしい。万が一の時に狼狽えないように平時から準備するべく今回のジギョケイを捉えている。



佐世保卸団地協同組合さま

組合員企業さま特典

祭壇 御柩 骨壺

20%引き

社員さまの

ご家族も契約割引が適用できます!

2親等の方(配偶者含む)までと幅広くなっています。



最新情報満載

ホームページをご利用ください。



法倫會館 大塔斎場

〒857-1161 佐世保市大塔町 616 番 18 号

0120-53-4040

青年部研修旅行

栄広エージェンシー

代表取締役 井手 大士

2月7日～9日、青年部の研修旅行で沖縄へ行って参りました。イメージ的に沖縄と言えば遊びに行っただけだと思われるかもしれませんが、今回は佐世保市議会議員の気持ちで視察させて頂きました。その視察先は、①美浜アメリカンビレッジ②沖縄アウトレットモールあしびなー③美ら海水族館④古宇利島⑤第一牧志公設市場⑥首里城公園⑦ひめゆりの塔⑧琉球ガラス村。そして、たまたまではありましたが、辺野古基地反対のデモを通りすぎりに見えてきました。

佐世保と沖縄は海や米軍基地もあり、また異国情緒という意味ではすごく似ていると感じますが、決定的な違いは、アメリカタウン(美浜アメリカンビレッジ)や米軍基地などを打ち出している事だと感じました。特に米軍基地に関しては、普通の国道沿いに敷地が広がっており、毎週末には、全ての基地ではありませんが、基地の一部を一般に開放してショッピングが出来るようになってきているようです。この近い距離感が佐世保との大きな違いだと感じました。

領土が返還されたのを契機に行政と民間が丸となってまじり取りに組み、商業集積が急速に進展。どんな活性化して今に至るの事です。このような再整備によるまちづくりがより効果的なものになる成功例だと感じました。米軍の施設を有効活用して、例えば英語を身近に学べる場所を設けたり、施設をもっと開放してアメリカの街並みをもっと強調していかないと佐世保の発展は難しいと思いました。②は特にこれといった印象は残っておらず、美浜アメリカンビレッジと違って閑散としていました。③と④は鑑賞的な観光スポットで、心が洗われる場所でした。海と観光物産の組み合わせたいな感じで至る所にお店があり、観光客に沖縄限定品としてお金を落としてもらおう努力が見られました。⑤⑥⑦⑧の観光スポットは午前中にスケジュールを詰めて駆け足で回りましたが、首里城での火事で焼失した建物の復元工事の風景が特に印象に残っています。モックアップがあり、それらの大工の作業風景は見応えがありました。ひめゆりの塔では平和学習という形で、現地での移動でお世話になったジャンボタクシーの運転手の方が語り部として同行され、戦時中のお話を聞か

せて頂きました。また、私の個人的なわがままで、これら①～⑧の旅の隙間時間を利用してプロ野球キャンプ(日本ハムファイターズ、横浜ベイスターズ、中日ドラゴンズ、阪神タイガース)を視察しました。野球に興味がない方には申し訳ございません。観光目線という、球場でのグッズ販売においては沖縄限定商品が売れているようでした。また、各球場で十数人にどこから来たのか尋ねてみると、ほとんどの方が球団の地元市民で、沖縄までキャンプを見に来ているとの事でした。ファン作りは改めて大切であると認識すると同時に、会社においてももちろん技術や商品性能も大切ですが、まずは会社のファンになってもらう事が大切だと思いました。そして、今回訪れた中でもファンに対する対応が特に良かったのが阪神タイガースで、出来る限りファンの対応に笑顔で応えていました。いっどこで誰に見られているか分からないので、常に誰かに見られているという意識を持って、会社のイメージが損なわれる挨拶や態度をしないよう改めて言えるきっかけになりました。また、応援したくなる人材を育てるのも企業として重要だと認識し、視察に来て本当に良かったと思いました。



最後にありますが、沖縄はロケーション的な要素もありませんが、観光都市というだけあって誘致する力がすごいなと感心しました。今回の場面体験を通じて参考になる事が

卸団地周辺の発展の歴史②

和信産業

代表取締役会長 浦山 政信

その後、卸団地周辺の開発は次々と起りました。最初に卸団地に隣接する山林を所有していた方から、自分達も山を買って欲しいとの要望がありました。「職住近接」の考えもあり、これを卸団地組合で購入することになりました。開発計画を立てる中、開発土地一帯の雨水を流す土地が必要だと地主に交渉したところ、「排水路だけではなく、もっと広範囲に土地を買って欲しい」との事から合計で2万坪程を購入しました。ところがラッキーな事に、この山を高速道路が通る事になり、購入地を平地に開発して高く売却する事になりました。

ニュータウン2330戸の造成、南部地区の開発、高速道路公団との買取交渉等、全てを私が担当しました。高速道路公団には山ではなく宅地として高く売却する為に、山を削りニュータウンの北側に土を運び45の宅地を作りました。高速道路公団には「組合の協同運送会社」の3つに分割して売却し、それぞれに4,000万円が無税のお金を残しました。始めの団地造成を見学した事で、自分でも「やってみたい」との思いからだった様に思います。その後、私はこの経験を生かして別会社を設立し、都合15年間に3ヶ所を開発しました。この卸団地は当初3万坪の予定で始まりましたが、これに刺激された福岡の業者が昭和50年に卸団地の端の通り抜ける道路を新設して、奥に約700戸の住宅地(現在の大岳台町)を造成しました。前述の「職住近接」をテーマに2330戸の住宅地(現在の卸本町)の開発に刺激された宅建業者が、昭和55年にはニュータウン奥の山林に150戸の住宅地(現在の陽光台)を開発しました。更に2年前の令和4年には、卸団地の北側に約住宅600戸と、約5,000坪に6店舗の大型店舗がある「ひうみ団地」が出来上が

りました。こうして卸団地を中心とした約15万坪の約1,700戸の住宅と100店舗に近い「商業地と住宅地」が出来上がったのでした。卸団地の北・下側300mを通る4又路は、その昔は冒頭に書きまされた様に(前月号に掲載)3又路で北側(卸団地に向かう側)は山が迫っておりました。そして登坂道には歩道も造り、その歩道には私の発案で「モチの木」を植えました。当時の佐世保市公園課長は「そのような高価な木は、私達は植えられませぬ」と言う事でしたが、その後、この登坂は佐世保市に9千万円で買い取って貰い、この道路が今、国道に格上げされ高速道路に繋がる佐世保でも重要な公道の要衝となっているのです。福岡の宅建業者が造った道路は、現在では高速道路の両側にある側道として、35号線1本しかない他都市とを結ぶ一般道路を補完する重要な役割を担っておりま

す。また、「ひうみ団地」の完成で卸団地から国道35号に繋がる道路が出来ましたので、卸団地は3つの道路に囲まれるこの地区の中心地となった訳です。昔の山の姿を知っている私にとっては、卸団地周辺地区の発展は目を見張るばかりです。今の様子を見るにつけ、卸団地を取り巻く50年前を思い出さず今日この頃でございませぬ。50年前を知る人は殆ど居なくなつた今日、皆さんにも知って頂きたいと思い、書き綴りました。

全員協議会

3月18日、組合会館において全員協議会が開催された。事務局より令和5年度決算見込み、及び、令和6年度予算について説明報告があり、令和6年度予算は原案通り承認された。次に、各委員会の活動と今後の予定について報告があった。

その後の講演会は、税理士法人ウイズランの木竹広賢氏を招き、税務調査について講話頂いた。



第50回卸団地「山歩き会」のご案内 （佐賀・天山(日帰り山歩き)）

大興 中島 栄 治

2003年9月21日に第1回「黒髪山」から始まった「卸団地山歩き会」も21年目に入り、かれこれ50回目になりました。今回登る山は佐賀の「天山」です。この山は、佐賀県のほぼ中心にある山です。2022年に閉業したようですが、近県で最も近いスキー場で有名だったと記憶しています。山頂ではパノラマの風景が広がっており、晴天に期待します。

- ◆ 日程 令和6年5月12日(日)
- ◆ 集合場所・時間 卸団地組合会館前に9時集合
- ◆ 目的地 天山(1,046m)
- ◆ 持参物 卸団地のメンバー又は、何らかの関係のある人
- ◆ 飲み物、雨具、着替え
- ◆ 参加費 無料
- ◆ 定員 10名程度
- ◆ 申込締切 令和6年5月8日(水)
- ◆ 問合せ 組合事務局 (☎3116333)

佐世保卸団地協同組合 第58回 通常総会

【開催日】 令和6年5月20日(月)
【時間】 通常総会 16時45分
懇親会 18時
【場所】 セントラルホテル佐世保

主な組合行事予定 (令和6年5月~令和7年3月)

- 【5月】 通常総会・同懇親会 (20日(月))
- 【7月】 卸団地夏祭り (26日(金))
- 【8月】 第13回絆づくりポウリング大会 (23日(金))
- 【9月】 定期健康診断 (3日(火)~5日(木))
観月会 (17日(火))
第53回ソフトボール大会 (未定)
- 【10月】 防災管理委員会(未定)
洋食テーブルマナー研修 (未定)
- 【11月】 第32回ゴルフコンペ (10日(日))
- 【令和7年】
- 【1月】 新年賀詞交歓会 (6日(月))
新年懇親会 (20日(月))
- 【2月】 第52回ポウリング大会 (21日(金))
普通救命講習 (未定)
- 【3月】 観桜会 (未定)

※定例昼食会は、1・5月を除く
毎月第1月曜に開催予定
※全員協議会は、4・6・9・11・3月の第3月曜に開催予定

◆ 予定している各種行事は、諸事情によって延期もしくは中止になる場合があります。

長崎に全力

私たちは「長崎に全力」を合言葉に、地元長崎の皆さまの期待にお応えする「顧客満足度No.1銀行」を目指してまいります。

十八親和銀行 | FFG 福岡フィナンシャルグループ

民俗工芸の「箸・箸置・スプーンセット&高級蒔絵ボールペン」を6名にプレゼント!!

問題 ルールに従って全ての空きマスに数字を埋めてください。最後に(A)マスと(B)マスに入った数字を足してください。

ルール タテ9列、横9列のそれぞれに1~9の数字が1つずつ入ります。3x3の太線で囲まれたブロックの中にも1~9の数字が1つずつ入ります。

答え (A) + (B) =

		8	2					3
	(A)		6		5	7		
	4			9				1
5			4					
1		2			5			
				3				
8	6							2
		2	5		(B)			1
7							4	

★正解者の中より抽選で6名の方に標題の景品をさし上げます。
当選者の発表は、卸団地ニュース第562号にて発表、掲載致します。

★応募方法…住所氏名・電話番号・会社名を(ハガキサイズ)ご記入のうえ、組合会館へ直接お持ち頂くか、又は郵送して下さい。

★応募〆切…4月30日まで必着有効

★応募先…佐世保市卸本町12-2 佐世保卸団地協同組合

★前回のクイズは応募総数52名中全員正解でした。厳正なる抽選の結果、次の3名の方にチョープロの「口福セット(炊込ご飯の素・雑穀ブレンド・菜種油ほか)と銀箔豆皿」をさし上げます。
佐々木 友美(下田商事)・筒井 理江(大松)・澁谷 明幸(玄洋商事)
*組合へ受取にお越し下さい。